



東日本大震災（東北地方太平洋沖地震）の祈り

2012年3月11日 日本聖公会主教会

「東日本大震災1周年記念特祷」

この祈りは当日の礼拝において、当日の特祷に続く「第2特祷」として用いる。

くる なや ひと つね ささ しゅ ひがしにほん
苦しみ悩みのうちにある人びとを常に支えてくださる主よ、東日本
だいしんさい ほっせい ねん ひ せいぎよしや ひ さいしや おぼ
大震災の発生から1年のこの日、すべての逝去者と被災者を覚えて
いの
祈ります。

だいしんさい よ さ ひと いつく ふか しゅ うで いだ
大震災によって世を去ったすべての人が、慈しみ深い主のみ腕に抱
かれ、憩うことができますように。

また、じしん つなみ ほうしゃのう おせん あい ひと うしな かな こ
地震と津波、放射能汚染により、愛する人を失い悲しみと孤
どくのうちにある人びと、りさん ひと いま よわ たちば
離散させられた人びと、今もなお弱い立場に
おかれている多くの人びとを、その かわ た ささ
傍らに立ってお支えください。
そして しんさいふっこう はたら いた おお ちじょう
震災復興のためのすべての働きが、痛みの多いこの地上に
きぼう
希望をもたらすものとなりますように。

なぐさ しゅ おぼ つづ こんなん お
慰めの主よ、わたしたちがこれらのことを憶え続け、困難を負って
い ひと とも しゅ あと したが あゆ
生きる人びとと共に、主のみ跡に従って歩むことができますように、
この いの しゅ な ねが
祈りを主イエス・キリストのみ名によってお願いいたします。

アーメン



東日本大震災（東北地方太平洋沖地震）の祈り

2012年3月11日 日本聖公会主教会

「東日本大震災のための祈り」

この祈りと嘆願は、3月11日以降において、礼拝の代祷の中などで用いるために作成されている。以前から配布されている「祈り」および「嘆願形式の祈り」も今後とも用いることは出来る。

苦し^{くる}み悩^{なや}みのうちにある人^{ひと}びとを常^{つね}に支^{ささ}えてくださる主^{しゅ}よ、東日本^{ひがしにほん}大震^{だいしん}災^{さい}のすべ^いての逝^{せい}去^{きょ}者^{しゃ}と被^ひ災^{さい}者^{しゃ}を覚^{おぼ}えて祈^{いの}ります。

大震^{だいしん}災^{さい}によ^よって世^よを去^さったすべ^いての人^{ひと}（こと^{こと}に—）が、慈^{いつく}しみ深^{ふか}い主^{しゅ}のみ腕^{うで}に抱^{いだ}かれ、憩^{いこ}うことが出来ますように。

また、地^じ震^{しん}と津^つ波^{なみ}、放^{ほう}射^{しゃ}能^{のう}汚^お染^{せん}により、愛^{あい}する人^{ひと}を失^{うし}な^{かな}い悲^こしみと孤^こ独^{どく}のうちにある人^{ひと}びと、離^り散^{さん}させられた人^{ひと}びと、今^{いま}もな^{よわ}お弱^ちい立^た場^ばにおか^おれている多^{おほ}くの人^{ひと}びと（こと^{こと}に—）を、その傍^{かたわ}らに立^たってお支^{ささ}えください。そし^{しん}て震^{さい}災^{いふ}復^{くわう}興^{こう}のため^{はたら}のすべ^{いた}ての働^{おほ}きが、痛^{いた}みの多^{おほ}いこの地^ち上^{じやう}に希^き望^{ぼう}をもた^もた^らずものとな^なりますように。

慰^{なぐ}め^さの主^{しゅ}よ、わたしたちがこれら^{おほ}のこ^{つづ}を憶^{おぼ}え続^{つづ}け、困^{こん}難^{なん}を負^おって生^いきる人^{ひと}びとと共^{とも}に、主^{しゅ}のみ跡^{あと}に從^{したが}って歩^{あゆ}むことが出来ますように、この祈^{いの}りを主^{しゅ}イエス・キリス^なトのみ名^なによ^よって願^{ねが}いいた^{いた}します。

アーメン